

女子2000mを日本新記録で制し、喜ぶ福島千里
26日、愛知・パロマ瑞穂スタジアム



福島 200日本新

リオ五輪正式決定

【愛知】ブラジル・リオデジャネイロ五輪代表選考会を兼ねた陸上競技の第100回日本選手権大会(日本陸上競技連盟主催)最終日が26日、名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムで行われ、女子2000mで福島千里選手(28)が北海道ハイテクAC―帯南商高、幕別糠内中、糠内小出が、自身を持つ日本記録を0秒01更新する22秒88で6年連続

7度目の優勝を決め、前日に7連覇した同1000mと合わせた短距離2種目でリオ五輪出場が内定した。日本新の樹立は6年ぶり。両種目と400mリレーに出場した2012年のロンドン大会に続き、複数種目で出場権をつかんだ。

(13面に関連記事)

日本陸連は27日午後、名古屋市内で記者会見し、福島を含むリオ五輪日本代表

選手が正式に決まった。

(松村智裕)